

下記表中の点数は全て 1 点 = 10 円です。

9・在宅薬学総合体制加算に関する事項	
在宅薬学総合体制加算 (15 / 50 点)	別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険薬局において在宅患者訪問薬剤師管理指導料、在宅患者緊急訪問薬剤師管理指導料若しくは在宅患者緊急時等共同指導料又は介護保険における居宅療養管理指導費若しくは介護予防居宅療養管理指導費を算定している患者等の調剤をした場合、基準に係る区分に応じた所定の点数を加算します。

満たしている保険薬局です

「個別の調剤報酬の算定項目の分かる明細書」の発行について

当薬局では、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方を含め、個別の調剤報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行します。

明細書には、調剤した薬剤の名称等が記載されますので、ご家族等の代理の方への発行も含めて、明細書の発行をご希望されない方は、窓口にてその旨お申し出ください。

当薬局では、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方を含め、個別の調剤報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行します。

当薬局の行っている訪問薬剤管理指導について

点数は全て1点=10円です。計算例) 10点=100円 (3割負担の方は30円、1割負担の方は10円の負担です)

項目	届出	主な要件	点数
調剤管理料		処方箋受付1回につき、薬剤服用歴の記録・管理、調剤時に薬歴やRMP等の情報に基づいた薬学的分析や評価を行う	
①内服薬あり		内服薬 1剤につき、3剤分まで	7日分以下 4点 8～14日分 28点 15～28日分 50点 29日分以上 60点
②③以外			4点
重複投薬・相互作用等防止加算		処方箋変更あり	残薬調整以外 40点 残薬調整 20点
調剤管理加算		複数医療機関から合計6種類以上の内服薬が処方されている患者	初発周時 3点 2回目以降（処方変更・追加あり） 3点
医療情報取得加算1 医療情報取得加算2		マイナカード持参なし（6月に1回） マイナ保険証を利用（6月に1回）	3点 1点
薬学管理指導料		処方箋受付1回につき、薬剤情報提供・服薬指導	
①通常（②・③以外）		3か月以内の再調剤（手帳による情報提供あり）またはそれ以外	再調剤45点 それ以外59点
②介護老人福祉施設等入所者		特老のショートステイと老健・介護医療院の患者でも算定可 月4回まで	45点
③情報通信機器を使用（オンライン）		3か月以内の再調剤（手帳による情報提供あり）またはそれ以外	再調剤45点 それ以外59点
麻薬管理指導加算		薬剤交付後のフォローアップ方法を明確化	22点
特定薬剤管理指導加算1		ハリスクス薬新規処方時 ハリスクス薬の用法用量変更や患者の副作用発現時等	10点 2点
特定薬剤管理指導加算2	○	（イ） RMP資料を用いた指導や緊急安全性情報等の提供及び指導（対象薬の最初の処方時1回まで）	100点
特定薬剤管理指導加算3		（ロ） 認定療養の対象とならず患者を選択し行うとする患者、該薬品の供給が不安定なため別剤等の薬に調剤する患者（対象薬の最初の処方時1回まで）	5点 5点
乳幼児服薬指導加算		6歳未満の乳幼児	12点
小児特定加算		医療用ケア児（18歳未満）	350点
吸入薬指導加算		喘息・慢性閉塞性肺疾患 3月に1回まで	30点
薬学管理指導料（特別）		2か月以内の再調剤のうち手帳の活用率が50%以下、加算は算定不可 処方箋受付1回につき、かかりつけ薬剤師との連携対応（複数点OK）、かかりつけ薬剤師指導料の算定患者	13点 59点
かかりつけ薬剤師指導料	○	処方箋受付1回につき 薬剤交付後のフォローアップ方法を明確化	76点 22点
特定薬剤管理指導加算1		ハリスクス薬新規処方時 ハリスクス薬の用法用量変更や患者の副作用発現時等	10点 5点

項目	主な要件	点数
使用薬剤料（所定単位につき15円以下の場合）	薬剤調製料の所定単位につき	1点
〃（所定単位につき15円を超える場合）	〃	〃
・多剤投与時の減価措置	1処方につき7種類以上の内服薬、特別調剤基本料A・Bの保険薬局の場合	10円又はその半額を増すごとに1点 所定点数の90/100に相当する点数

第4節 特定保険医療材料		
項目	主な要件	点数
特定保険医療材料	厚生労働大臣が定めるものを除く	材料価格を10円で除して得た点数

項目	主な要件、算定上限	単位数
原毛療養管理指導費、介護予防原毛療養管理指導費	<p>① 単一建築物居住者 ② 単一建築物居住者 2～9人 ③ 単一建築物居住者 10人以上（①および②以外） ④ 情報通信機器を用いた一部遠隔指導</p>	<p>518単位 379単位 342単位 450単位</p>
療養管理指導加算	医療用麻薬持続注射療法を行っている患者、オンライン不可 在宅で中心療養療法を行っている患者、オンライン不可	100単位 250単位
医療用麻薬持続注射療法加算		450単位
在宅中心療養療法加算		150単位
特別地域加算		所定単位数の0.15%
中山間地域等特定居住者サービス提供加算		所定単位数の0.10%
中山間地域等特定居住者サービス提供加算		所定単位数の0.25%

注1. 調剤報酬点数＝調剤技術料＋薬学管理料＋薬材料＋特定保険医療材料料 注2. 1点＝10円

月・火・水・金 9:00~18:00

木 9:00~17:00

木 9:00 ~ 17:00
土 9:00 ~ 13:00

休 日 9.00~13.00

平日 19:00~翌日 8:00

土曜日 13:00～日曜日 8:00

上唯口 1 5 : 0 0 一 月唯口 0 : 0 0

※日曜日及び国民の祝日、1月2日、3日、12月29日、30日、31日も対象になります。